

史跡 宇摩向山古墳

を語る

Talk about Uma Mukaiyama Ancient Tomb

— 過去から未来へ伝える地域文化 —

四国最大の長方形墳

「宇摩向山古墳」

長大な墳丘内に平行して
築かれた二基の巨大な石室
古墳築造の謎に迫る



2011
11/19 (土)

第1部 現地見学会

時間：10：00～12：00
(自由見学)

※11：00より30分程度
調査員による説明があります。

場所：宇摩向山古墳
(四国中央市金生町下分)

第2部 シンポジウム

時間：13：00～16：30(12：30 受付開始)

場所：川之江文化センター 2階大ホール
(四国中央市金生町下分 791-2)

定員：300名 / 入場無料 (要整理券)

内容：記念講演「古代に遊ぶ」 苅谷 俊介 (俳優・日本考古学協会会員)
基調講演「史跡とまちづくり」 瀬宜田 佳男 (文化庁主任調査官)
概要報告「宇摩向山古墳概要報告」 中 勇樹 (四国中央市教育委員会)
パネルディスカッション 下條 信行 (愛媛大学名誉教授) 他

■入場整理券配布場所■
文化図書課・川之江文化センター・土居文化会館(ユースホール)・市内各図書館

※ 電話やE-mailでも整理券を入手できます。詳しくは裏面(裏)をご覧ください。



苅谷 俊介
(俳優・日本考古学協会会員)
出演作：西部警察
大河ドラマ「江」など



史跡 宇摩向山古墳を語る



宇摩向山古墳は、金生町下分に所在する終末期古墳で、四国最大にして全国屈指の方墳です。前方後円墳が築かれなくなるこの時期において、その巨大な墳丘は一際異彩を放ちます。

2011年9月21日、宇摩向山古墳は国指定史跡となりました。シンポジウムでは、今回の指定をきっかけに、地域に暮らすみなさんの一人ひとりが誇れる文化財として、今後どのように生かしていけばよいか、様々な立場から意見を交換したいと思います。

みなさんも、地域の文化と未来について一緒に考えてみませんか？

プログラム

10:00 第1部 現地見学会（自由見学）
調査員説明（11:00 から 30分程度）

12:00

13:00 第2部 シンポジウム
記念講演 苅谷俊介 「古代に遊ぶ」
概要報告 中 勇樹 「宇摩向山古墳概要報告」
基調講演 禰宜田佳男 「史跡とまちづくり」

パネルディスカッション

下條信行・苅谷俊介・禰宜田佳男・中 勇樹 他

16:30

i

入場整理券について

第2部 シンポジウムの入場整理券は下記の方法で配布しています。

- ①入場整理券配布場所（文化図書課・川之江文化センター・土居文化会館・市内各図書館）
- ②電話・Eメールで整理番号を発行（発行された番号を本チラシに記入して当日お持ちください）

【問合せ】 四国中央市教育委員会文化図書課 TEL 0896-28-6043
<http://sct.shikokuchuo.jp/~bks/index.htm>

整理番号受付専用 E-mail culturereception@city.shikokuchuo.ehime.jp
（氏名・住所・電話番号を記入して【タイトル】「シンポジウム申込み」で送信）

入場整理券

宇摩向山古墳国指定記念シンポジウム

史跡 宇摩向山古墳を語る

—過去から未来へ伝える地域文化—

2011/ 11/19 (土)

第1部

現地見学会

時間：10：00～12：00
（自由見学）

場所：宇摩向山古墳

※11：00より調査員の説明あり

第2部

シンポジウム

時間：13：00～16：30（12：30受付開始）
場所：川之江文化センター 2階大ホール

【問合せ】

四国中央市教育委員会 文化図書課 TEL 0896-28-6043

整理番号

※整理番号のないものは無効です

※整理番号の発行は上記（i）参照

QRコードから整理番号が発行できます。→



第2部 シンポジウム

- ・本券1枚につき、1名入場可能
- ・本券は会場で回収します

※第1部 現地見学会は整理券不要